



世界に希望を生み出そう



WEEKLY BULLETIN

2024.3.12
第 2152 回例会Koga East
Rotary
District2820 

水と衛生月間

会長 武澤郁夫 幹事 福田優子

本日の予定

-  お客様卓話「古河を知る」
古河歴史案内（ボランティアガイド）添田和明様
古河文学館館長 秋澤正之様
-  ロータリーソング
それこそロータリー、古河東ロータリークラブソング

会長の時間

2023-24 年度会長 武澤郁夫



3月は水と衛生月間なので、本日は水と衛生月間に因んだお話をさせていただきます。地球は「水の惑星」とも呼ばれていますが、地球の表面の3分の2は水で覆われていて、およそ14億立方キロメートルの水があるといわれています。しかし、そのうちの97.5%は海水であり、淡水はわずか2.5%しかありません。しかも、この淡水の大部分は南極や北極の氷や氷河として凍っており、凍っていない水は地下水として存在しているため、人間が容易に使える水は全体のわずか0.01%(10万立方キロメートル)にしか過ぎません。私たちにとって、水は毎朝の習慣に欠くことのできないものです。朝起きてトイレに行き、顔を洗い、歯を磨きます。キッチンへ行き、やかんやポットに水を入れ、コーヒーやお茶を入れるためのお湯を沸かします。朝のこの生活にもすべて私たちは水の恩恵を受けています。しかし、世界の中には、こうした習慣とは無縁の地域が数多く存在しています。きれいな水、トイレ、衛生設備がない日常を送っているのです。RIの資料によると、世界には十分な衛生設備を利用できない人々が25億人以上います。また、汚染された水で下痢疾患を患い、命を落とす子供たちが毎日3,000人いるといわれています。RIは、

井戸を掘ったり、雨水貯蔵システムを設置したりするだけでなく、それらの設備を維持する方法を地域の人たちに教えてきました。飲み水がないために亡くなる人は少ない一方、汚染された水を飲むことによって病気にかかる人は数百万人に上るため、発展途上国で衛生設備の整備にも取り組んでいます。下水や汚水タンクとつながった水洗トイレを提供すると同時に、手洗いやその他の衛生習慣を推進しています。

日本では水不足を日常的に感じることはあまりありませんが、世界の水問題は我々にとって無縁ではありません。仮に世界の水問題が深刻化すれば、海外において十分な食物を生産することができず、日本は必要とする量の食料を輸入することができなくなります。その日本でも東日本大震災、能登半島地震では水不足に陥りました。震災後のアンケートで被災者が困ったこととしてあげた中で一番多かったのは「水・食料が入手しにくい」でした。安全な飲料水の確保が困難であり、簡易トイレが衛生的に利用できない点でした。二番目に多いのは「ガソリン・灯油が入手しにくい、入手できない」でした。自然災害の多い我が国では、水の問題は決して他人事ではありません。世界に目を向けますと、きれいな飲み水が利用できない人は7億4,800万人います。

会長の時間

アフリカの僻地に住む人達の中には、毎日6時間かけて水を汲みに行かなければならない人もいます。RIでは、誰もが安心して飲める衛生的な水を世界の人が手にできるという目標を2030年までにおこなう事を掲げています。最後になりますが、3月22日は「世界水

2023-24年度会長 武澤郁夫

の日」です。水資源の保全と開発について理解と関心を深めるための日です。身近なところでは、炊事や入浴時のシャワーの際について無駄にしがちな水ですが、節水を含めて水の重要性について改めて考えたいと思います。

参考資料：ロータリーの友、他

前回例会報告 第2151回例会 2024年3月5日

点鐘・ロータリーソング

SAA(会場監督)	開会の点鐘	オーディオ担当	ソングリーダー
			
古谷弘之 SAA	武澤郁夫会長	大谷祥寛会員	小林好子会員

♪ 君が代、奉仕の理想、バースデイソング

セレモニー

🏠 月初めのお祝い

進行：古谷由紀子会員

3月生まれの方

板橋孝司会員

高橋采子会員

福富好一会員

増田恵美会員



委員会報告

🏠 大橋みち子米山奨学生カウンセラー

3月2日(土)米山記念奨学生 2023年度修了式にゲンティミーニャンさん、武澤郁夫会長、私大橋の3名で出席して参りました。大久保ガバナーや役員の方々からご挨拶をいただき、これからは、母国と日本の架け橋になり、世界の平和と奉仕活動にがんばってくださいというお話をいただきました。

修了生は、母国に帰る方、日本に残る方、また、大学院に進む方と様々ですが、これから、未来の景色は大きく変わるものと思います。情熱と若さを持って母国と日本の架け橋になって、世界に羽ばたいて欲しいと思います。ニャンさんは、大学院に進み、博士号取得を目指しております。当クラブとは、3月でお別れとなりますが、12日の例会には、お見えになります。ニャンさんは、成績優秀で卒業生代表で卒業証書を受け取るそうです。以上、立派に卒業となりましたことを報告致します。



委員会報告

小林好子青少年奉仕委員長

3月30日(土)古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ・古河東ロータリークラブ・古河シティFCとで「サッカーをみんなで楽しもう」という企画をおこないます。積水ハウスグラウンドに於いて、午前10時から午後3時まで、家族連れ歓迎で、ちょっとしたゲームをしたりします。小雨決行です。参加確認表を回覧致しておりますので、ご記入方宜しくお願い致します。



齊藤愛職業奉仕委員長

3月26日(火)の「ココ・ファーム・ワイナリー」職場見学の件、そろそろ締め切りと致したいと思います。また、ご回答いただいた方で、その後変更となり、参加、不参加、の変更がございましたら、早めにお知らせ願います。



大谷祥寛社会奉仕委員長

本日、古河公方公園に於いて地区補助金事業の御所沼道地名碑およびカキツバタ園案内看板の古河市への寄贈式をおこないます。午後2時までに、公園管理棟にお集まり願います。なお、グリーンクラブジャンパーを着用願います。



板橋孝司親睦活動委員長

4月16日(火)太平山お花見ハイキングを開催致します。花の見頃が過ぎても、新緑のシャワーを浴びましょう。今回、家族の参加も歓迎です。本日、参加確認表を回覧致しております。車の提供についても、ご記入願います。



井上学次期幹事

大高ガバナー年度の地区研修・協議会が、4月14日(日) 開会9:00 閉会16:20 で会場 ホテル テラス ザ スクエア 日立でおこなわれます。これは、7月から始まる新年度に向け、大高ガバナーの方針や各委員会の方針などとクラブ運営をすり合わせる協議会となっています。各委員長は義務出席となっておりますので、出席の程、宜しくお願い致します。

出席対象者は、柿沼さん、井上、福田さん、松井さん、須田さん、板橋さん、古谷由紀子さん、星野さん、山腰さん、高橋さんとなっております。当日は、バスを出す予定です。詳細が決まりましたら、メールをさせていただきます。



出席状況報告 大橋みち子出席委員長

第2151回例会(3/5)		第2149回例会(2/20) 前々回	
名誉会員を除く会員数	50名	名誉会員を除く会員数	50名
出席計算に用いた会員数	42名	出席計算に用いた会員数	41名
出席またはMake Up 会員数	30名	出席またはMake Up 会員数	29名
出席率	71.43%	出席率	70.73%



古河公方公園地名碑および看板贈呈式

山崎清司 PDG ご挨拶

古河市はかつて繁栄した商都であり、その歴史的な面影は今も色濃く残っていますが、現在はその商業的な活気は失われてしまいました。しかし古河市には、歴史遺産、文化遺産、観光遺産が豊富に存在しています。特に観光遺産の一つである古河公方公園は、四季折々の花が咲き誇り、古河の一大名所になっています。そして園内には歴史遺産も点在し、古河市民はもとより近隣の方々や多くの観光客でにぎわっています。

さてロータリーは快適で安全な地域社会を作るためにいろいろな事業をおこなっております。今回はその一環として公園内のカキツバタ園に「カキツバタ説明看板」を設置することに致しました。カキツバタは在原業平の和歌で人口に膾炙されています。

また同時に園内の散歩道に「御所沼道」の地名碑も設置しました。「御所沼道」の文字は当クラブの高橋采子会員が揮毫した精魂込めた一筆です。この一筆が古河公方公園の歴史や意義を訪れる人々に伝え、感動と喜びをもたら

らすものと期待しております。

私たち古河東ロータリークラブは、大賀ハス説明看板の設置、花桃植樹、ベンチの設置等環境の良い公園づくりに協力してまいりました。これは市民に憩いの場を提供することが未来へのプレゼントとして大切なことと考えているからです。

環境の保全是、SDGs やロータリーの趣旨にも合致します。御所沼道を歩き、カキツバタ、大賀ハス、桃の花を觀賞しながら多くの観光客が訪れることが古河の魅力アップにつながるものと確信しております。古河公方公園が、日本の歴史的な史跡を保護し、自然と文化を楽しむ場所として、末永く存在し続けることを願っています。

ここにささやかな贈り物ではございますが古河市民のお役にたてれば幸甚でございます。今日はありがとうございました。



「御所沼道」地名碑



カキツバタ園案内看板



古河市へ寄贈



お名前(敬称略)	メッセージ			
武澤郁夫会長 福田優子幹事	3月2日(土)に大橋さんとニャンさんの米山奨学生修了式に行ってきました。ニャンさんは、成績優秀で3月20日卒業生代表で卒業証書を受け取るそうです。 3月生まれの方々おめでとうございます。 酒井先生、イニシエーションスピーチ楽しみにしています。 古河公方公園で午後2時より御所沼道地名碑およびカキツバタ園案内看板の古河市への寄贈式をおこないます。			
高橋采子 第4分区ガバナー補佐	本日、「カキツバタ看板」「御所沼道石碑」の贈呈式です。 “御所沼道”の文字を書かせていただいた荣誉に感謝致します。 酒井様、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。			
山崎清司PDG	酒井慎介会員イニシエーションスピーチ楽しみにしております。 また、先日は、地区チーム研修セミナーにご参加の柿沼会員、佐谷会員、松本会員、ご苦労様でした。			
石川久	酒井様、卓話楽しみです。			
板橋孝司	本日は、誕生日のお祝いありがとうございます。 また、本日の会員卓話「イニシエーションスピーチ」酒井慎介会員、楽しみです。 宜しくお願い致します。			
大谷祥寛 桑原正信 小林好子 坂田信夫 佐藤孝子 杉岡榮治 松井実 三田浩市 森敏夫	3月に入りました。 本日は、イニシエーションスピーチ、酒井先生、楽しみにしております。宜しくお願い致します。			
大橋みち子	3月2日(土)米山記念奨学生2023年度修了式にニャンさん、武澤会長、私の3名で出席して参りました。 3月誕生日の方々、おめでとうございます。 酒井慎介会員卓話楽しみにしております。宜しくお願い致します。			
小倉郁雄 須永恵子	酒井慎介先生、イニシエーションスピーチ楽しみにしております。 3月誕生の方、おめでとうございます。			
久野茂	酒井先生、スピーチ楽しみです。加えて、ゴルフもよろしく…ね!! 孫が、志望大学へ合格したようで、一安心、嬉しい限りです!			
小森谷久美	2月28日(水)古河中央RCの情報委員会で、RLIをおこなうということで、ファシリテーターとして参加して参りました。 新入会員の多いクラブですので、勢いがありましたよ。例会にも工夫を凝らし、こちらが勉強になりました。			
齊藤愛	酒井先生、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。 地名碑とカキツバタ園看板贈呈、ご尽力された皆様に、敬意を表します。			
酒井慎介	お耳よごしのイニシエーションスピーチをさせていただきます。			
須田純一	モンゴル旅行、12名の参加になり、嬉しく思います。 皆様、宜しくお願いします。 私ごとですが、2日前の東京マラソン、完走できました。 来年は、自己ベストを狙いたいと思います。			
福富好一	春、そこまで来ているのに毎日寒い日が続きます。風邪を引かないように!			
古谷弘之	須田さん、東京マラソン完走おめでとうございます。 酒井先生、イニシエーションスピーチ宜しくお願いします。			
古谷由紀子	酒井先生のお話、楽しみにしております。 公方公園での贈呈式もわくわくしています。本日も、宜しくお願い致します。			
人数	合計	累計	目標額	達成率
26名	¥57,000	¥1,445,230	¥2,000,000	72.26%



報告事項


第9回理事会承認事項

- ① 2月の会計報告
- ② 4月度プログラム
- ③ 故小山幸子会員追悼例会について：5月7日例会
- ④ 国際奉仕委員会「モンゴルの子供達へ品物を贈る」モンゴル訪問5月実施について
- ⑤ 青少年奉仕委員会
 - ・「小学校へのテント贈呈」4月に古河第四小学校へ贈呈
 - ・古河東ゆきはなロータリー衛星クラブ主催のサッカーイベント「ゆきはなキッズのサッカーフェス」3月30日(土)開催に協賛
ポスターを古河RC・古河中央RCへ持参してPRする。

回覧：古河商工会議所会報「アクティブ」

本日の古河公方公園「地名碑・カキツバタ園看板」贈呈式にご参加お願い致します。

会員卓話「イニシエーションスピーチ」

 酒井慎介会員

まず生い立ちと略歴ですが、私は昭和25年に、旧三和町の諸川という所で生まれました。父も医者で診療所を開業しておりました。私はその次男として生まれました。現在は2才年上の兄が、その酒井医院を継いでおります。

現在の家族構成ですが、妻が1人で子供が4人、孫が5人います。一番下の次男がまだ独身なので、これから家庭を持てば、あと一人か二人、孫が増えるかも知れません。長男は、こが小児科クリニックという小児科専門のクリニックを近くで開業しており、一緒に住んでいます。

私は地元の小学校、中学校を出まして、下妻一高から順天堂大学医学部に進みました。順天堂大学を卒業後、研修と実習を終えて、昭和57年6月に地元に戻り、諸川中央医院を開業しました。当初は、酒井医院と同じ敷地内に別棟を建てて診療していましたが、手狭になったため、平成元年に酒井医院から南に1km程離れた現在の場所に、諸川中央医院を移転しました。昭和57年6月の開業第1日目の患者さんの数が18人で、それから次第に増えて半年後の昭和58年1月には1日100人を超えました。それから昨年3月に診療所を閉めるまで平均130~140人の患者さんを40年間診てきました。1日の患者数の最高は273人で、

このときは流石に終わるのが夜の12時近くになっていました。

私の大学の校訓に「名医たるとも良医たれ」というのがあります。名医と言われる立派な医者にはなれなくても、良医と言われる信頼される医者になれというものですが、私はこのどちらにもなれないと思っていました。だったら好医になろうと決心しました。好医の好は好き嫌いの好きという字です。患者さんから好かれるという意味の好医なら、自分でもなれると思って、作った造語です。患者さんは、病気になったときに、いつでも診てくれる医者を望んでいます。ですから開業した当初は休診日なるべく少なくしました。1日まるまる休むのは祝日のみで、あとは木曜と日曜日だけ午後休診としました。受付時間も朝8時半から午後7時までとしました。ですから診察が終わるのは大体夜の9時でした。日曜日などは正午に受付を終了して、診察が終わるのが3時頃で、遅いときには5時や6時になることもありました。時間外もなるべく診察を断らず、往診も昼休みや夜におこなっていました。忙しければ身体も疲れますが、患者さんから好かれる医者に近づいたと思いました。



酒井慎介会員

私が開業して他の施設より早く取り入れたものが二つあります。一つ目はレセプトコンピューター、いわゆるレセコンです。御存知のように、診察の代金は一部を窓口で患者さんから頂いて、残りの分は自治体や、健康保険組合に請求書を提出して振り込んでもらうのが日本の健康保険の仕組みです。そしてこの請求書、すなわちレセプトを以前はみんな手書きで作っていました。1ヶ月分の診療内容を一枚の紙にまとめて、翌月の5日か6日に提出するので、月末から作業を始めなくては間に合いません。病院や診療所のスタッフが、月末から月初めにかけて必死の作業をするわけです。私の父や兄も含めて周りの先生達も何の疑問も持たずに何年も何十年もやってきました。しかし私は半年で嫌になってしまいました。当時、医療事務機器の何社かが、レセプトコンピューターを手がけていましたが、何処も開発途上という感じでした。能率的に、手書きのやり方とあまり代わり映えしないということで、売れ行きが今ひとつでした。私はサンヨーという会社を選んで導入しましたが、改良点を指摘して、二人三脚の状態、次第に使い勝手が良くなってきました。私が導入を決めた昭和58年には、サンヨーのレセコンは日本に数十台しかなく、茨城県では数台、関西地区では私の所だけでした。お陰でレセプト作成に時間がかからなくなり、診療に集中することが出来ました。最初はレセコンを評価していなかった先生方も2、3年経ったら関西地区の半数以上が導入していました。

もう一つは、医薬分業です。昔から薬九層倍と言って、医者には薬の差額で儲けていると言われてきました。どのような職種のどんな製品でも定価で仕入れることはありません。医療機関も当然薬剤を安く仕入れて経営に役立てていましたが、当時の厚生省はこれが面白くなかったようです。2年ごとの診療報酬の見直しの際に、薬価差で儲かるのだから診療報酬は上げないという流れになり



ました。この時の厚生次官が、診療報酬など上げなくても良い。上げて奥さんの毛皮に化けるだけだと発言しました。この発言を受けて、私は腹が立ち、すぐに朝日新聞に反対意見を投稿しました。その文章は新聞に掲載され、全国の医師や医師会から沢山の賛同の意見をもらいました。厚生省は、医師本来の仕事の評価しないで、悪いイメージだけをアピールするマスコミコントロールをしているとの意見が大部分でした。これらの流れの中で、私は医薬分業を決心しました。院内処方をしている限り、やはり医者は薬で儲けていると言われ続けると思ったからです。私は数ヶ月間、玄関と待合室に張り紙をしてから、分業を始め院外処方を開始しました。張り紙の内容は、厚生省が悪く言うから、院内処方を止めて院外処方を始めます。しかし患者さんの支払いは医療機関と薬局のふたくちとなり、患者さんの負担は多くなります、と明記して新聞の投稿文と共に張り出しました。当時の関西地区で医薬分業をしている所は無く、これによって患者数が減ることを覚悟しましたが、どういう訳か逆に増えて益々忙しくなりました。20数年前のことですが、現在は医薬分業が普通になっています。

最後に医師になって50年、昨年春にクリニックを閉めるまでの40年間で、私が心がけていたことをお話します。

それは先程の好医の話とは別に、診察が終わって、診察室から患者さんが出るときに笑顔にすることでした。悩みを抱えて入ってきた人が、医者から冷たく接されたり、検査の数値が悪いと行ってきついことを言われても、良い結果になるとは思えません。

私の診察を受けることによって、診察室に入ってきた時よりも出ていく時に、少しでも希望を持ち、僅かでも笑顔になれるよう心がけてきました。

今仕事を辞めて振り返る時、大勢の患者さんが毎日来てくれて、笑顔で帰って行く姿を思い浮かべるとき、私のやり方は間違っていなかったかなと思っています。

※紙面の都合により、一部割愛させていただきました。

今後の予定

2023-24 年度 ゴードンR.マッキナリー 国際ロータリー(RI)会長 テーマ「世界に希望を生み出そう」
 2023-24 年度 古河東 RC 武澤郁夫会長 クラブスローガン「一期一会の出会いを大切に」

日程	会場	内容
第 2153 回 3/19(火)	古河商工会議所 3 F	米山奨学生 ゲン ティ ミー ニャンさん終了のご挨拶 会員卓話「地区補助金について」井上学ロータリー財団委員長 お弁当：やなぎや遊水亭
第 2154 回 3/26(火)	ココ・ファーム ・ワイナリー 足利市田島町 611	移動例会 職場見学「こころみ学園」「ココ・ファーム・ワイナリー」 大成観光営業所(古河市仁連) 出発 午前 7:55(集合 午前 7:45) 古河駅東口 出発 午前 8:35(集合 午前 8:25) 古河商工会議所 出発 午前 8:50(集合 午前 8:40) 降車予定時間 午後 5 時～ 6 時
第 2155 回 4/2(火)	古河商工会議所 3 F	第 10 回理事会 例会場 11 時～ 月初めのお祝い 4 月生まれの方 入会式 山本健一会員 会員卓話 イニシエーションスピーチ 中村敦会員 お弁当：喜楽飯店
第 2156 回 4/9(火)	古河商工会議所 3 F	お客様卓話「心臓移植について」土浦南ロータリークラブ お弁当：お食事処 静
第 2157 回 4/16(火)	太平山	太平山お花見ハイキング 乗用車乗合わせ 集合 公方公園駐車場 午前 9:00 出発
第 2158 回 4/23(火)	古河商工会議所 3 F	会員卓話 松本幸子地区・国際奉仕委員 お弁当：ホテル山水
第 2159 回 4/30(火)	—	GW 家族サービス休会

大久保博之ガバナー スローガン「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」

地区行事等

3/23(土) 3/24(日)	会長エレクト研修セミナー(PETS)	ホテル テラス ザ スクエア日立
4/4(木)	第 4 分区 IM 記念ゴルフ大会	猿島カントリー倶楽部
4/14(日)	地区研修・協議会(DTA)	ホテル テラス ザ スクエア日立

例会欠席連絡先（前日迄にご連絡ください）

[SAA] 古谷弘之会員 電話：090-3470-4011

[欠席連絡専用メールアドレス] kesseki.rnrk@gmail.com

週報原稿送付先

[松井実会員メールアドレス]

m5.matsui@nifty.com

創立：1982 年(昭和 57 年 7 月 6 日)URL：http://www.kogaeast.jp 週報他、例会等の詳細情報はホームページをご覧ください。

例会日時：火曜日(12:30～13:30) 例会場：古河商工会議所 3F(古河市鴻巣 1189-4 電話:0280-48-6000 FAX:0280-48-6006)

文責：古河東ロータリークラブ会報 IT 委員会 [松井・齊藤(愛)・小森谷]